

# 「2013ふれ愛グラスフ・ジャパンリーグ」大阪大会試合記録

## A面第1試合(06月23日)

	1	2	3	4	5	6	7	計	打数	安打	犠打	四球	失策	試合 時間	1時間 22分
セイガンズ	3	0	0	1	0			4	22	8	0	2	2		
四国フレンズ	5	0	1	0	1X			7	23	9	1	1	0		
	投 手		捕 手		本 塁 打			三 塁 打			二 塁 打				
先 攻	× 田元勝之助		福井 陽介		滝口 博紀			/			上田 航 岡田 旬弘 川島 秀文				
後 攻	利岡 義親		林 政夫		/			/			上川 義弘 酒井 喜和				
戦 評	<p><b>四国フレンズ逆転 そのまま逃げ切り勝利をつかむ!!</b></p> <p>1回の表セイガンズは、1番2番3番と二塁打にて出塁、3点を獲得し、このまま逃げ切るかと思いきや、1回の裏四国フレンズは、相手ピッチャーの不調につけ込み、5番打者の二塁打を含み5点を返した。 その後、3回裏に二塁打で出塁した上川が1点を追加。 最終回にも1点を加点し逃げ切った。 一方、セイガンズも4回の表に、滝口のホームランで1点を返したが及ばなかった。 しかしながら感動するいい戦いとなった。</p> <p style="text-align: right;">公式記録員 杉原 政代</p>														

# 「2013ふれ愛グラソフ・ジャパンリーグ」大阪大会試合記録

## A面第2試合(06月23日)

	1	2	3	4	5	6	7	計	打数	安打	犠打	四球	失策	試合 時間	1時間 20分
四国フレンズ	4	2	0					6	17	8	0	3	1		
大阪府	0	0	1					1	13	4	0	3	0		
	投 手		捕 手		本 塁 打			三 塁 打		二 塁 打					
先 攻	・原 光宏 松田 賢哲		仲村 公次		上川 義弘			中山 憲一 梶原 勝彦		酒井 喜和 梶原 勝彦					
後 攻	×辻村 隆司		渡邊 考伸		/			/		/					
戦 評	<p><b>四国フレンズ 初回4得点で快勝!!</b></p> <p>四国フレンズ、初回3本の長打などで4点先行。2回には上川の本塁打で2点追加。守備は、毎回のピンチも好守備で得点を1点に抑え、勝利を手に入れた。大阪府は、毎回のチャンスも四国フレンズの好守備で得点を奪えず、3回に1点を返したが、一步及ばず惜敗した。</p> <p style="text-align: right;">公式記録員 中西 秀夫</p>														

# 「2013ふれ愛グラソフ・ジャパンリーグ」大阪大会試合記録

## A面第3試合(06月23日)

	1	2	3	4	5	6	7	計	打数	安打	犠打	四球	失策	試合時間	1時間 20分
和歌山黒潮あろうず	2	3	0	0				5	15	8	1	5	0	試合時間	1時間 20分
四国フレンズ	2	4	1	X				7	19	6	0	0	2		
	投手		捕手		本塁打			三塁打			二塁打				
先攻	×藤岡 賢 田島 哲		杉本 淳治		伊織 拓真			/			伊織 拓真 杉本 淳治				
後攻	亀元 宏晃 大野 修郎 利岡 義親		林 政夫		/			/			大池 卓史 上川 義弘				
戦評	<p><b>フレンズ 強烈(3連戦 3連勝)!!</b></p> <p>四国フレンズは、1回から2点も先行されすぐに追いつき、2回も再度3点をとられた。その裏、4点をとり待望の逆転。その後は、追加点をとり見事勝利!! 第4節3連戦3連勝は、むし暑い日の戦果としても前例の無い殊勲で長くリーグ戦史に残る大記念と思う!! 一方、黒潮あろうずは、常に相手をゆさぶり奇跡的な粘りは、甲乙付けがたく長く球史に残る内容で、双方に勝たせてあげたく思えた。</p> <p style="text-align: right;">公式記録員 富士元 元子</p>														

# 「2013ふれ愛グラソフ・ジャパンリーグ」大阪大会試合記録

## B面第2試合(06月23日)

	1	2	3	4	5	6	7	計	打数	安打	犠打	四球	失策	試合 時間	1時間 33分
セイガンズ	4	2	8	0				14	23	13	0	7	0		
和歌山黒潮あるうず	1	0	0	0				1	15	4	0	2	1		
	投 手			捕 手			本 塁 打		三 塁 打			二 塁 打			
先 攻	辰巳 浩幸 中本 健太 大杉幸次郎			久村 友子 福井 陽介			川島 秀文		滝口 寛紀			川島 秀文 上田 航 後藤 彩			
後 攻	×田島 哲賢 藤岡			有本 良孝			/		/			兼田 仁			
戦 評	<p><b>セイガンズの猛攻で大勝!!</b></p> <p>先攻のセイガンズは、初回先頭打者の上田から3連続安打で満塁の絶好機に、4番・滝口が右中間に走者一掃の三塁打を放つ等で4点を挙げ、主導権を握ると着実に加点。3回には、川島(秀)の豪快な左翼線越えの本塁打を含む打者一巡の猛攻で8加点。大勝。</p> <p>一方、黒潮あるうずは、初回裏に兼田のタイムリーで1点を返すも、その後は相手投手に反撃の糸口を掴めず敗退。</p> <p style="text-align: right;">公式記録員 大谷 和之</p>														